



南あわじ市

議会だより

声をきく 声をいかす

議会報告会を開催

11月10日に神代地区公民館(写真下)、12日に灘地区公民館(写真右上)で議会報告会を開催し、両会場あわせて106名の方にご参加いただきました。



報告会では、議員より9月定例会の結果などを報告し、その後、出席された方と意見交換を行いました。
(22～23ページに詳細)



主な内容

- 第58回臨時会の結果…………… 2～4
- 第59回定例会の結果…………… 5～11
- 一般質問…………… 12～18
- 1年間の調査報告…………… 19
- 委員会レポート…………… 20～21

新しい委員会の構成

◎=委員長、○=副委員長。名前は写真左上から掲載。



総務建設常任委員会

長船吉博 北村利夫 蛭子智彦 谷口博文 熊田 司
中村三千雄 ◎原口育大 ○柏木 剛 森上祐治

【所管事務】 市長公室、総務部、財務部、都市整備部、下水道部、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項と他の常任委員会の所管に属さない事項



産業厚生常任委員会

小島 一 印部久信 砂田晃洋 木場 徹
阿部計一 ◎登里伸一 ○川上 命 吉田 良子

【所管事務】 市民生活部、健康福祉部、産業振興部、農業振興部、教育委員会、農業委員会の所管に属する事項



議会広報広聴常任委員会

小島 一 原口育大 柏木 剛
登里伸一 ◎熊田 司 ○吉田 良子

【所管事務】 広報活動、広聴活動、議会広報紙、議会報告会に関する事項

議会運営委員会

◎川上 命 ○森上祐治 蛭子智彦 小島 一
印部久信 谷口博文

【所掌事務】 議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項

議長就任挨拶

皆様との対話を大切にし、開かれた議会を目指して



廣内 孝次 議長

昨年11月20日に議会の役員改選があり、第10代議長に就任させていただきました。身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。微力ながら市民の皆様信頼され負託に応えられるよう誠心誠意努力する決意でございます。

また近い将来高い確率で起こるといわれている節目を迎えるわけです。新庁舎の開庁に伴う組織の改編、市民交流センターの開始など大きな変化の年といえます。議会としては市民の皆様とともに地域活性化に向けて、飛躍の年となるよう努力したいと考えております。

南海トラフ巨大地震対策など市民の安心への取り組み、人口減少に伴う少子高齢化の対策、消費税の引き上げによる厳しい経済環境など課題が山積しています。こうした中、議会の役割として執行機関に対する監視機能と評価機能、政策形成機能などの充実強化が求められています。

市民の皆様との対話を大切にしながら、開かれた議会をめざし取り組んでまいり所存であります。市民の皆様におかれましては、南あわじ市発展のため、今後より一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。議長 就任の挨拶といたします。



谷口 博文 副議長

兵庫県後期高齢者医療広域連合 議会議員

小島 一 (新)

洲本市・南あわじ市衛生事務組合 議会議員

吉田 良子 (新) 木場 徹 (再)
登里 伸一 (新) 印部 久信 (再)
川上 命 (再)

南あわじ市・洲本市小中学校組合 議会議員

登里 伸一 (新) 阿部 計一 (再)
小島 一 (新)

※南あわじ市議会議員のみ掲載

臨時会の日程

- 11月20日 本会議 1日目 (議長・副議長の選挙、議案上程ほか)
- " 21日 総務建設常任委員会 (議案審査)
- " 25日 本会議 2日目 (採決、追加議案上程ほか)
- " 総務建設常任委員会 (追加議案審査)
- " 本会議 (採決ほか)

第58回南あわじ市議会臨時会が11月20日から25日までの会期で開かれ、議長・副議長選挙、常任委員・議会運営委員の選任などを行いました。また、市長より提出された議案4件が上程され審議が行われました。



▲12月定例会での議案審議の様子

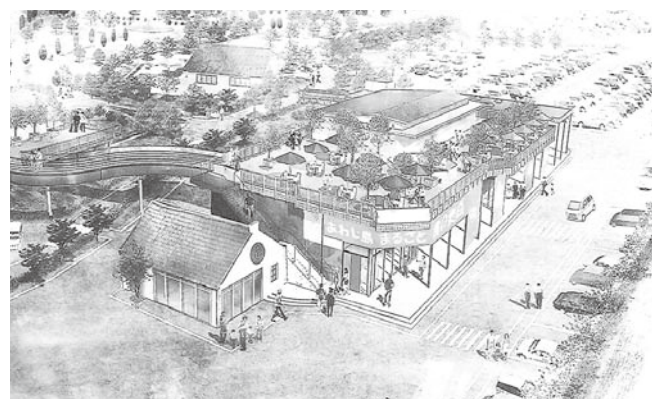
第59回定例会が12月2日から17日までの会期で開かれ、市長から提出された一般会計補正予算など議案38件、また議会からは議案1件、請願2件、意見書2件が上程され審議が行われました。各議案の内容と主な質疑及び採決の結果をお知らせします。

● 台風19号災害復旧工事費などの補正予算を可決

● 食の拠点施設の指定管理者を決定

12月定例会の日程

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 12月 2日 本会議 1日目(議案上程ほか) | 12月12日 総務建設常任委員会(議案審査) |
| 〃 8日 本会議 2日目(一般質問) | 〃 15日 産業厚生常任委員会(議案審査) |
| 〃 9日 本会議 3日目(一般質問) | 〃 17日 本会議 第5日目(採決ほか) |
| 〃 10日 本会議 4日目(一般質問ほか) | |



▲3月21日にオープンするあわじ島まるごと食の拠点施設「美菜恋来屋」(イメージ)



▲去年10月13日に淡路島に上陸した台風19号による河川の被害状況(広田)

広田市営住宅新築工事 請負契約の締結

■議案内容
広田市営住宅新築工事を光洋建設株式会社と3億6396万円で契約する。

■主な質疑
問 入居条件はどうか。
答 既存の市場住宅の集約代替事業であり、まず現在の市場、西宮川団地の方の入居が優先される。
問 新築後の家賃はどうか。
答 まだ算定していない。

■議決結果
賛成多数で原案可決

衆議院選挙の費用を追加

26年度一般会計補正予算(第4号)

■議案内容
衆議院議員総選挙の費用として、一般会計の歳入・歳出に287万5千円を追加する。

■主な質疑
問 予算の根拠は。
答 投票所の立会人などの報酬や30カ所の投票所の設置、ポスター設置委託料など。
問 高齢化社会が進む中で投票所を増やす検討はないのか。
答 今後、見直しの必要もあるが、増やすことは難しい。
問 各期日前投票所は告示の翌日から同時に設置できないか。
答 法律により告示の翌日からは1カ所、その他は一定の日を経てから設置している。

■議決結果
賛成多数で原案可決

▲広田市営住宅の完成イメージ

議決結果一覧

議長(廣内孝次)は表決に加わらない。
(○は賛成、×は反対、除は除斥)

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否																	
			中村三千雄	川上命	阿部計一	登里伸一	北村利夫	砂田昊洋	柏木剛	森上祐治	印部久信	長船吉博	吉田良子	木場徹	小島一	谷口博文	原口育大	熊田智彦	蛭子智彦	
市長	特別職報酬等審議会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	広田市営住宅新築工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	26年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	南あわじ市・洲本市小中学校組合 議会議員の選任	登里伸一 議員	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小島一 議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○

台風19号災害復旧工事費などを追加 26年度一般会計補正予算(第5号)

り合計4750基になる。

■議案内容
歳入歳出それぞれ15億6610万1千円を追加する。

▼農林水産施設災害復旧費
2億2200万円

▼社会体育施設設備
修繕工事費
280万円

■議案内容
歳入歳出それぞれ3993万8千円を追加する。

■主な質疑
問 修繕費の2千万円の用途は。
答 電柱移転に係る光

ファイバーや引込み線の移設費用、伝送路設備の電源供給機器の修繕費用など。
■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
予算の概要は。

■議案内容
事業の用途は。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ7240万3千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■主な質疑
問 田畑や道路、ため池など140件に対する工事費とその調査設計と事務費。台風11号の被害もあわせ約300件の査定は12月中旬に終了し、27年から工事発注していく。

■主な質疑
問 橋梁何基を点検するのか。
答 市内721基の内、老朽化などにより通行する人に支障をきたす恐れのある橋梁488基を点検する。

■主な質疑
問 市民要望にこたえる内容もあるが、介護保険事業でパブリックコメントを求めるとしながら、肝心の計画案が未完成であり、パブリックコメントを形式的儀式的なものにおとしめている。何のための事業計画策定委員会か、何のための委員公募か自己矛盾であり賛成できない。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

幼稚園保育料を 収入階層別に設定 幼稚園保育料等徴収条例の一部改正

■議案内容

子ども・子育て支援法の施行に伴い、市立幼稚園の入園料を廃止し保育料を応益負担から応能負担に、午後特別保育を一時預かり事業に改める。

■主な質疑

問 定額の保育料負担から階層別の保育料負担となることで、影響を受ける世帯は。
答 来年度入園対象者で、負担が増えるのは、第4階層が26名、第5階層が3名で計29名。

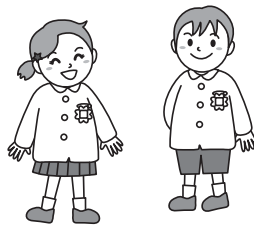
■討論要旨

保育料は応益負担であったのを、4月から保護者の収める税額によつて5階層に区分することから、これまでと比べて負担が増える世帯もあり、子育て世帯の家計を直撃することになる。一部地域で

■討論
反対 吉田良子議員

■議決結果

賛成多数で原案可決



学童保育対象者を小6まで拡大 保育所設置条例及び放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正

■議案内容

子ども・子育て支援法の施行に伴い、学童保育対象者を小学校3年生から6年生まで拡大するなどの一部改正。

■議決結果

賛成多数で原案可決

出産育児一時金を見直し 国民健康保険条例の一部改正

■議案内容

健康保険法施行令の改正に伴い、出産育児一時金を40万4千円とし、産科医療補償制度に加入している分娩機関で出産した場合の加算額を1万6千円とする。

■議決結果

賛成多数で原案可決

■主な質疑

問 産科医療補償制度

■議決結果

賛成多数で原案可決

の延長保育を実施しないことに反対。

26年度ケーブルテレビ事業 特別会計補正予算(第1号)

ファイバーや引込み線の移設費用、伝送路設備の電源供給機器の修繕費用など。
■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億993万8千円を追加する。

■主な質疑
問 修繕費の2千万円の用途は。
答 電柱移転に係る光

26年度国民健康保険 特別会計補正予算(第1号)

り1人当たりの医療費が年々増加傾向である。また、若い人に比べ平均的に医療費が高い前期高齢者が増加していることも要因。
■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ3億3876万9千円を追加する。

■主な質疑
問 一般被保険者療養給付費負担金が大幅に増額した理由は。
答 医療の高度化によ

26年度介護保険 特別会計補正予算(第1号)

律を改正し、要支援者へのサービスを地域支援事業として移行するなどの制度の見直しが行われ、これまでのサービスが後退する懸念があり、第6期介護保険事業計画に盛り込むための改修は認められない。
■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
歳入歳出それぞれ7240万3千円を追加する。

■主な質疑
問 介護保険システム改修委託料637万7千円の概要は。
答 国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議案内容
歳入歳出それぞれ7240万3千円を追加する。

■議案内容
国の介護保険制度の改正に伴う、システム改修である。

■議決結果
賛成多数で原案可決

市民センター条例の一部改正

■議案内容

灘開発総合センターと農村環境改善センターを廃止して、灘地区公民館と北阿万地区公民館として引き続き管理運営するため、所要の改正を行う。

■議決結果

賛成多数で原案可決

■討論

反対 蛭子智彦議員

■討論要旨

灘連絡所を廃止する

■議決結果

賛成多数で原案可決

行政財産使用料徴収条例の一部改正

■議案内容

現在の中央庁舎内の店舗について、使用(貸付)に係る地方自治法上の根拠を整理することに伴い、所要の改正を行う。

■議決結果

賛成多数で原案可決

■主な質疑

■議決結果

賛成多数で原案可決

図書館条例の一部改正

■議案内容
「教育施設再編基本計画」に基づき、平成27年4月より図書館を現在の南淡図書館1館に集約し、蔵書数の充実などを図る。

■主な質疑
問 南淡図書館が市立図書館、三原図書館が中央公民館の図書室となるが、職員体制などはどうなるのか。
答 現体制の人数配置を要望していく。

■議論
反対
吉田良子議員

■討論要旨
三原図書館は、南淡図書館と同じように幅広く

■議決結果
賛成多数で原案可決



▲南淡図書館が市立図書館に再編される

保健センター条例の一部改正

■議案内容
公民館の再編に伴い、平成27年4月より西淡・三原公民館内にある西淡と三原の両保健センターを廃止する。

■主な質疑
問 両保健センターで現在実施している事業の今後は。
答 現在行っている町ぐるみ健診などは継続して行う。

■議論
賛成多数で原案可決

新市建設計画の変更

■議案内容
合併特例債の発行期間が延長可能となったことを受け、計画期間の延長や財政計画の見直しを行うもの。

■主な質疑
問 延長により、取り組みが可能な事業は。
答 計画は抽象的な表

■議論
賛成多数で原案可決

職員の給与に関する条例の一部改正

■議案内容
人事院勧告に準拠し、一般職の月給と期末・勤勉手当を引き上げる。

■主な質疑
問 世代間の給与配分見直しの観点から若年層に重点を置きながら俸給表の水準を0.3%引き上げるとともに、賞与は0.15か月分を上乗せして支給し、通勤手当は、通勤距離の区分

■議論
賛成多数で原案可決

特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例及び教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

■議案内容
一般職と同様、市長、副市長と教育長の期末手当(0.15か月分)引き上げを行うため、所要の改正を行う。

■主な質疑
問 特別職給与の見直しはあるのか。
答 特別職は報酬等審議会に諮問され、適正な額が答申される。

■議論
賛成多数で原案可決

公の施設の指定管理者の指定

指定管理者制度とは
公の施設において、住民サービスの質の向上を図るため、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、施設設置の目的を効果的に達成するための制度。平成15年9月に制度が設けられた。

沼島リサイクルセンター

■指定管理者
沼島地区連合自治会
(期間Ⅱ平成27年4月1日〜平成37年3月31日)

休日応急診療所

■指定管理者
一般社団法人南あわじ市医師会(期間Ⅱ平成27年4月1日〜平成29年3月31日)

■議論
問 指定管理料の支払い方法に変更はあるのか。
答 月割り払いから、年2回払いになる。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議論
問 指定管理期間が2年と短い理由は。
答 施設の老朽化に伴い、今後、南淡福祉保健センターへの移転を予定しているため。

■議決結果
賛成多数で原案可決

国民保養センター「鳴門みさき荘」、大鳴門橋記念館、南淡路駐車場

■指定管理者
株式会社うずのくに南あわじ(期間Ⅱ平成27年4月1日〜平成37年3月31日)

あわじ島まるごと食の拠点施設

■指定管理者
あわじ島まるごと株式会社(期間Ⅱ平成27年3月14日〜平成37年3月31日)

■議論
問 段階的に施設使用料を上げてきているが、企業努力で売り上げを伸ばしているのであれば、売上増加になった部分の使用料を下げるべきでは。
答 みさき荘が老朽化してきており、今後、施設のリニューアルに向けての基金積立を目的としている。

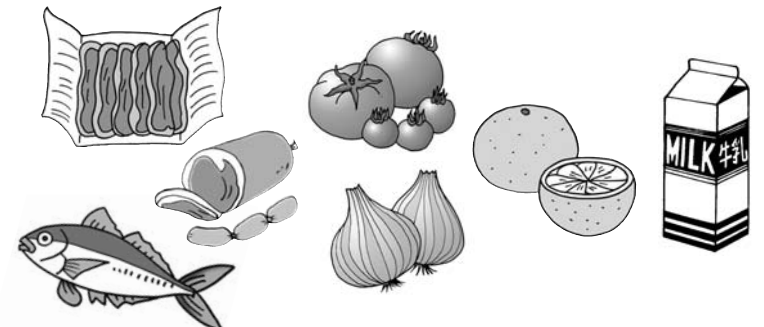
■議論
賛成多数で原案可決

■議論
問 現段階での農業・畜産・水産、それぞれの申込状況は。
答 農産物出荷者で年会費払済みの人数が12月中旬現在で160名、精肉は、島内の淡路ビーフ加盟店2社、水産は水交会直営で経営する方向。農産物は、オープンまでには300名程度の出荷者を確保したい。

■議論
問 何年間か市が直営で行い、数年後に指定管理するという形態は考えなかったのか。

あわじ島まるごと食の拠点施設

■指定管理者
南淡路農業公園株式会社(期間Ⅱ平成27年3月14日〜平成31年3月31日)



■議論
問 「淡路ファームパークイングラントの丘」との間で、相乗効果を狙った特典を考えているか。
答 「お買い上げレシート」の提示などで特典を付けることで、共存共栄できるようにしていきたい。

■議論
賛成多数で原案可決

議決結果一覧

議長(廣内孝次)は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対)

Table with columns for proposer (提出者), proposal name (議案名), decision result (議決結果), and council members' votes (各議員の賛否). Rows include various budget items, ordinance amendments, and resolutions.

●総建＝総務建設常任委員会 ●産厚＝産業厚生常任委員会 ●議運＝議会運営委員会

(仮称)あわじ島まるごと食の拠点施設第1期工事請負変更契約の締結

■議案内容

厨房機器設備設置工事などの工事費用1億3796万7840円の追加に伴う工事請負業者との変更契約。

【答】地元産の新鮮な食材を利用したメニューを考へており、魚料理用の機器もある。

【主な質疑】新鮮な魚を目当ての観光客も多いが魚料理ができる厨房機器も導入されるのか。

【議決結果】賛成多数で原案可決

海洋環境整備事業の充実と体制拡充を求める意見書採択に関する請願書

■請願内容

国土交通労働組合 近畿港湾空港支部 執行委員長 平田喜久男氏

瀬戸内海の自然や物流の機能を次世代に継承していくためにも、海洋環境整備事業の充実とそれを担う、直轄・直営船舶の運航体制の拡充を強く国に求める。

【議決結果】賛成多数で採択

意見書を送付

総務建設常任委員会



の発委で「海洋環境整備事業の充実と体制拡充を求める意見書」の議案を本会議に提出しました。賛成多数で原案可決され、国へ意見書を送付しました。

■意見書提出先

内閣総理大臣、総務大臣、環境大臣、国土交通大臣

米価暴落に対する緊急の対策を求める請願書

請願は採択され、国に意見書を送付

■請願者

兵庫農民連 淡路農業 守る会 中郷 健氏

■請願内容

①国に対して、これ以上米価低下に歯止めをかけるよう要望。②米直接支払い交付金を半額から全額措置とすること。

③米価の再生産価格の保障。

■主な質疑

【問】農林水産省の緊急対策は不十分なのか。

【答】農家に対して米価暴落の効果的な補償がされていない。

【問】米は高い関税で守られており、他の作物生産者からすれば米農

家は過保護ではないか。

■主な質疑

【問】食糧管理制度の廃止については。

【答】国民の主食を守っていくという点では、農家の高齢化などにより苦しい状況になった。

意見書を送付

賛成多数で採択

■意見書提出先

内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣



一般質問

市政を問う

12月8日、9日、10日の3日間にわたって、12人の議員が一般質問を行いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法

市ホームページ ➡ 南あわじ市議会ホームページ ➡ 録画放送

学童保育について

問 未実施の校区は。健康福祉部長 辰美、湊、西淡志知、三原志知、沼島。

問 どの様な解決方法で実施していくのか。健康福祉部長 未設置は、調査をして検討する。

問 スピード感を持って、対処していただきたい。

問 一部の幼稚園で午後5時まで行われているが4月から4時まで、保育料は応



市民連合・無所属クラブ 木場 徹 議員



▲伝統的建造物への淡路瓦の使用を(首里城正殿)

問 海外展開の現状は。

産業振興部長 ジャパンブランドで売出し、PRを図っている。

問 円安効果やJICA、兵庫県との連携は。

産業振興部長 ODAを活用したJICAのメニューがあり、提案をあげている企業がある。

市長 今、検討しているので前向きに考えていきたい。

能負担になり実質値上げと聞くが説明を求め。教育部長 3年間をもって段階的に保育料を上げ、一方、試行預かりを4月から無くし本来の形で行く。

問 阿那賀から津井、湊、志知、伊加利は保育所がなく幼稚園とのサービスに格差が出ているが、今後は。

教育部長 27年度に方向性を示したいと思っている。

瓦産業の振興対策について

問 国が認定する伝統建造物保存地区の指定を市内で出来ないか。

教育部長 市をPRするよい案だ。検討する。

日本共産党 吉田 良子 議員

特別養護老人ホームの建設、介護保険料の軽減対策は

問 地域密着型老人ホームが、神代、榎列地区で建設することになっているが、現在の状況は。

健康福祉部長 榎列地区は、運営するいちえ福祉会と業者の契約が遅れており27年10月に開設予定、神代地区の三原福祉会は26年度中に完成を目指している。

問 特別養護老人ホームの待機者の解消のために早期の完成を求めるがどうか。健康福祉部長 緊急度、必要性の高い方は約180人、業者



に指導していきたい。問 27年度からの介護保険料はどうか。健康福祉部長 国も低所得者への軽減策も考えているので、これを踏まえ市としても考えていきたい。

問 要支援者への専門的サービスをこれから実施していくなどについて。

川野副市長 高齢化社会に対応するようなものにしていきたい。

不登校対策の適応指導教室の対策を

問 新庁舎建設によって、緑、三原、南淡庁舎内にある適応指導教室が変更されようとしているが対策は。教育部長 27年9月ごろまでは今の状態でいきたい。広田は



▲神代地区で建設中の地域密着型特別養護老人ホームの完成イメージ

案として老人福祉センター、三原は中央庁舎の一角を検討。南淡は少し時間が必要。

子育て支援策を

問 27年度の保育料について、第1子無料にしてほしいとの声があるがどうか。健康福祉部長 保育料だけのことはなく、少子化対策、子育て支援、広い範囲の中で検討中。

危険家屋撤去助成を

問 南あわじ市には危険家屋は何軒あるのか。

市民生活部長 67戸。淡路市や洲本市の、危険家屋対策の実際の取り組みはどうなっているか。

市民生活部長 危険空き家除却支援事業として補助金の交付事業がある。淡路市では実績14戸。

問 国の法整備により淡路市では自己負担が総費用の5分の1で撤去できている。南あわじ市では助成が無く、湊地区で150万円全額自己負担で撤去している。



日本共産党 蛭子 智彦 議員

松帆北方でもたいへん困った。条例整備を急ぐべき。

市民生活部長 12月19日に内部協議を行い対策を検討したい。

沼島地域おこし協力隊支援

問 5人の若者が沼島地域おこしで頑張っている。沼島に定着できるように行政はどのように支援すべき。

市長公室長 沼島クルーズの手数料収入や観光事業の活用で生活できるよう模索していくべきと思う。

問 NPO法人『笑顔の絶えない沼島』の活動支援を通じて、若者定着に尽力してほしい。



▲沼島総合観光案内所 吉甚〜よしじん〜

市長公室長 支援を惜しまないようにしていきたい。

給付型奨学金の実現を

問 給付型奨学金制度を行っている自治体も多くある。南あわじ市でもふるさとに帰ってくる若者のための奨学金制度が必要。有利子奨学金への利子補給の検討も必要。

教育部長 検討していきたい。

ゆづるはクラブ 原口 育大 議員

市民サービスの維持向上に つながる行政組織再編を

問 新庁舎になれば、土日開庁は実現するか。

総務部長 日直業務を広げた形で365日開庁を目指したい。

問 市民交流センターの開設で市全体では確実にサービスアップになる。高齢で近くに身内とか頼る人がいないような本当の社会的弱者については、武雄市が行っているような動く市役所サービス(住民票等宅配サービス)を行ってはどうか。

市長公室付部長 勉強させてもらいたい。

問 警戒配備体制では、小学校区単位に地元消防団や地元職員などを配置するのが合理的だと思うが、**総務部長** 交流センター単位で何ができるか、消防団とも詰めていきたい。

問 専門職の採用を検討していただきたい。

市長 できるように進めたい。

問 課の統廃合が進められているが、重点課題については課を置くべきだ。



▲開庁予定日は平成27年4月6日です

政真クラブ 柏木 剛 議員

新庁舎ほか主要事業の予定について

問 新庁舎の予定は、**市長公室付部長** 3月1日竣工式、開庁4月6日。以降、部毎に順次引越し、最終的には6月1日に全ての部が新庁舎で業務開始の予定。

問 洲本方面から新庁舎への侵入路は、**都市整備部長** 26年度末完成予定であったが、もうしばらく用地交渉に期間が必要。用地完了後、すぐに着手予定。

問 円行寺橋拡幅工事は、**都市整備部長** 福良方向の右折車線を1

問 補助金交付の目的は、**財務部長** 地方自治法で公益上必要がある場合に支出できる。

問 市は人形協会と関係あるのか。

教育部長 民営化平成16年)以後支援している。

問 補助金2千万円の目的、期待どおりか。

教育部長 思うようにはいかない面もあるが、人形浄瑠璃を国内外に発信している。

問 500年続いたきた貴重な文化。次の世代に引き継ぐ責務がある。

問 市の支援している金額で十分か。

教育部長 収支では1500万円前後不足。

問 27年度にも基金が底をつき閉館を心配している。



▲建設中の食の拠点施設(1月下旬撮影)

問 養宜川の改修は、**農業振興部長** イン

問 八木2号線の拡幅は、**都市整備部長** 26年

問 食の拠点の予定は、**農業振興部長** 3月14日竣工式、内覧会。駐車場も合計1203台整備し、3月21日の花みどりフェア

問 浄瑠璃館を人形協会に指定管理しているが、管理料は払っていない、払わないとした理由は、**教育部長** 補助金が出ている、その中で経営をして頂きたい。

問 指定管理は24年7月7日から約10年、基本協定書で事業計画・報告書を求めている理由は、**教育部長** 運営・経営内容を審査などを行いつつながら支援・指導する。

問 市の支援している金額で十分か。

教育部長 収支では1500万円前後不足。

問 27年度にも基金が底をつき閉館を心配している。

誠道・無所属クラブ 谷口 博文 議員

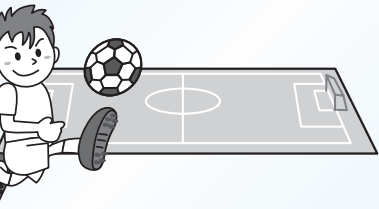
津井小学校跡地利用に 福祉施設の建設を

健康福祉部長 26年度中に介護保険事業計画を策定し、県に提出する。広域型の特養で50床プラスシヨートステイ10、20床を計画に盛り込む。

市長 地域での雇用の場の確保もあり県の決定に私も努力する。

サッカー場(スポーツ施設)建設を

教育部長 サッカー場建設については、サッカー協会からも要望があり協議会を立ち上げ、要望内容を



市営住宅建設計画を西淡インター辺りから庁舎周辺で建設を

都市整備部長 三原、西淡を1ブロックとし、20戸の建て替え計画があり27年度に

おいて次回建設予定地を決定したい。

湊地区の内水対策は

都市整備部長 西淡庁舎前のポンプ実施計画は、実施設計業務を業者に委託し、最終的にはポンプ能力2.5〜3倍のポンプを設置する方向で動いている。

問 倭文川、大日川の河川改修事業の推移は、**都市整備部長** 現在、

工事中の松島橋は、28年完了を目途に進んでいる。大日川は、2橋の拡幅延長工事が必要で基本計画、実施設計などの業務に取り組んでいる。

その他、県道拡幅、三原川整備計画、松帆内水対策、学童保育について質問した。

市民連合・無所属クラブ 北村 利夫 議員

補助金について

問 補助金交付の目的は、**財務部長** 地方自治法で公益上必要がある場合に支出できる。

問 市は人形協会と関係あるのか。

教育部長 民営化平成16年)以後支援している。

問 補助金2千万円の目的、期待どおりか。

教育部長 思うようにはいかない面もあるが、人形浄瑠璃を国内外に発信している。

問 500年続いたきた貴重な文化。次の世代に引き継ぐ責務がある。

問 市の支援している金額で十分か。

教育部長 収支では1500万円前後不足。

問 27年度にも基金が底をつき閉館を心配している。



▲入場者が増加傾向である 淡路人形浄瑠璃館

政真クラブ 川上 命 議員

地方創生について

問 地方創生を市はどのように捉えているのか。

市長公室付部長 人口動向の分析や将来人口推計を行った上で、人口ビジョンなどを作る。それから、地方版の総合戦略を策定するというようなことを努力義務として課せられている。

問 南あわじ市の地方とは。

市長公室付部長 端々をさしたりとか、辺地で指定されているところとか、中山間指定をされているところが主に浮かぶ。



問 地方創生の突込

問 地方創生を市はんだ中での政策または事業があるか。

市長公室付部長 人口ビジョンを立てながら、南あわじ市の特徴のある戦略を打っていない。

日本農村医学会について

問 地域の創生と農業医学コミュニケーションにおける医学と農業、地域社会や地域医療の崩壊を食い止めるために何をすべきか。

矢谷副市長 農村地域というのは都市的な地域と若干条件が異なるところがある。それぞれの農村地域、地域医療がそれに該当すると思うが、やはりその地域地域の農村地域の条件をちゃんと踏まえた上での地域医療である。地



域の創生、発展にとつて非常に重要なものであると考えている。

問 学校削減論は地方創生どころか、地方潰しになる。このような情勢の中で辰美校区の幼児教育をどうするのか。

教育部長 辰美校区の4園については進め方に我々としてはまずい点があったのかなという思いをしている。皆さんの要望など、十分考えながら平成27年度には方向性を示したいと思っています。

問 2園についても考えていただきたい。

市民連合・無所属クラブ 長船 吉博 議員

自転車通学に自転車保険加入を!

問 平成25年日本損害保険協会の調査で自転車事故件数、12万1040件、その内死傷者数12万529人と10年前に比べ1.9倍増えているのを知っているか。

教育部長 南あわじ市では平成25年10件、26年11月現在で8件と多くなっている。

問 県下で小学生が歩行中の女性と接触し、後遺症が残り、9521万円損害賠償を保護者に支払いを命じた事故を知っているか。

教育部長 その事故で兵庫県が保険の義務化を条例化する。



自治体がLINEを利用すべきだ

問 Wi-Fiを京都市や熊本市が、LINEは名古屋市と沖縄県金武町が市の情報やサービスを提供している。

問 LINEは無料で自治体専用LINEは一方のみで悪用されない。教育部長いかがですか。



▲沖縄県金武町ではLINEを活用した情報発信を行っている

教育部長 今後、先進事例も勉強し、全庁的な課題として検討する。

問 淡路一周マラソンで登校時や休み時間に走る事で、健全な肉体に健全な精神が宿る学校教育を。教育長 習慣づけずるためには運動が楽しいと言う取り組みが必要。

市民連合・無所属クラブ 印部 久信 議員

指定管理について

問 指定管理制度について市の認識は。

市長公室長 民間にできる部分については、施設の運営維持管理をお願いする。

問 民業を活性化させるという意図もあると思うが。

市長公室長 法の制定の趣旨は行政の効率化。

問 指定管理の契約期間が3年5年10年と差異が大き過ぎるが理由は。

市長公室長 2年3年契約では法人が不安であり、10年となれば中間的チェックが必要であるとのこ



問 使用料を徴収する。

問 サンライズの場合、1億円までが13%、1億円超の場合、は超えた金額の5%となっている。



▲4月より社会福祉法人淡路島福祉会に無償譲渡される「さくら苑」

問 市長の任期に合すのが確ではないか。でない市長の意向が反映しないと思う。指定管理料を払っている施設、施設使用料をもらっている施設、この縦分けは。

市長公室長 予測される収支の差異で管理料収益が見込める施設については使用料を徴収する。

市長公室長 予測される収支の差異で管理料収益が見込める施設については使用料を徴収する。

健康福祉部長 入所の判定、監査、施設の決算などもチェックする。

これは企業努力が報われ良い制度であると思う。他の施設もそうすべきだと思っ

さくら苑養護老人ホームにおいて施設を無償譲渡、土地を無償貸与との事だが、市が運営に少しでも関わっていた方が良いのでは。

健康福祉部長 入所の判定、監査、施設の決算などもチェックする。

公明党 熊田 司 議員

海外からの観光客の誘致を 目指すべき

問 Wi-Fiを使えるように観光地を整備すべきでは。

産業振興部長 国民宿舎慶野松原荘の各部屋に配置したいと思っ

問 初心者や外国人にも理解してもらえるように、人形浄瑠璃館に音声ガイドや字幕スーパーを設置してはどうか。

教育部長 集客のことも考えて、検討は早急にしていくべきではないかと感じている。



問 管財課の職員と一緒に回れば、相手方の企業に土地の情報など素早く知らせることができるとい

産業振興部長 特別編成チームが実現するかどうかは分からないが、庁舎内関係会議を持ちたい。

問 人口減少に対し、今打てる手をしつか



▲人形浄瑠璃館に音声ガイドや字幕スーパーの設置を

1年間の調査報告

12月定例会で議会運営委員会と議会広報広聴常任委員会が1年間の活動報告を行いました。

瓦産業の振興について



産業振興部長 窯業
建材推進国会議員連

瓦産業の裾野は広い。地場産業の活性化は本市の使命である。産・官・学の力で、画期的な瓦の開発が出来ないか。
産業振興部長 耐寒瓦・平板瓦・防災瓦など、市も助成をして研究開発は進んでいる。これからの組合と連携して進めたい。
問 消費税10%は、新築・改築には高額だ。先進国でこれほど高い消費税を課す国はない。米英両国のように0%への働きかけを。

盟が、省庁に要望している。国は住宅ローンの減税など、住まいの給付金を創設して対応している。
問 ふるさと納税の充実には、ぜひ千支瓦や若者作品の採用を。
市長公室付部長 瓦具材を使った製品は拝見している。市をPRし、産業の活性化に有効なものを、前向きに検討したい。
問 瓦屋根奨励金の、葺替え物件の新築扱い。住宅以外の店舗、倉庫への早期適用。その他瓦のPRのこと。



▲瓦産業の活性化は本市の使命

将来、建築を職業とする、大学生や専門学校生への働きかけ。市内小中学生の瓦の学習活動など。
志知地区新川の排水対策について
問 新川の三洋橋前後数百mは、台風で満水、土のうで助かった。川の除草、堆積土砂、川の中の橋脚など、対処が必要だ。
都市整備部建設課長 河川環境整備事業にて200m区画の河床整理、土砂撤去を予定している。4～5年計画で進めていきます。

ゆづるはクラブ 登里 伸一 議員

議会活動の充実を図る

議会運営委員会

本委員会は、議会閉会中に13回にわたり委員会を開催し、議会運営に関する諸課題について調査を行った。

①議会運営

議員定数を2名削減したことに伴い、4常任委員会が3常任委員会に再編された。新たな体制で、より充実した議案審査や調査が行えるよう、調整を図った。

②議会の会議規則、委員会に関する条例など

新庁舎開庁に伴い、市の行政組織が改編されるなか、議会関係例規の見直しについての調査を行った。

③議長との諮問

人口減少・少子高齢



▲26年1月28日に開催した議員研修会、和田理都子主任研究員による講演



▲さんさんニュースで26年12月19～23日に放映された12月定例会の様

議会活動日誌

10月	10月	11月	12月
3日 石川県加賀市議会視察 入(議長、産厚副委員長) 8日 議会広報広聴常任委員会 議会広報広聴常任委員会 視察研修 9日 市町正副議長研修会正副 議長(議長、産厚委員 兵庫県町議会議員公務災 害補償組合議会臨時会議 長) 11日 水産まつり(議長、産厚委 員) 12日 暴力追放安全安心まちづ くり市民大会(全議員) 男子女子ソフトボール大 会(副議長) 淡路島ベタンク選手権大 会(議長) 産業厚生常任委員会 産業厚生常任委員会管内 調査 15日 政友会総会(議長) 食と文化の市民まつり(議 長、議長、産厚委員長) 兵庫県母子寡婦福祉大会 (全議員) 20日 議会広報広聴常任委員会 議会運営委員会 24日 ゴートボール連盟ゴート ボール大会(副議長) 近畿市議会議長会第3回 議長研修会(議長) 連合T・A家庭教育フォー ラム(議長) 26日 総合防災訓練(全議員) 総務建設常任委員会	28日 総合防災訓練(全議員) 総務建設常任委員会 29日 総合防災訓練(全議員) 総務建設常任委員会 30日 老人クラブ連合会南淡支 部秋季親善グラウンドゴ ルフ大会(副議長) 30日 全国市議会議長会 社会文教委員会正副委員 長会議(議長)	2日 全淡スポーツ大会(議長) NPB未来の侍プロジェクト クト(ベース、ウオール贈 呈式(議長、産厚委員) 5日 北海道北見市議会視察受 入(副議長、総務委員長) 全国市議会議長会理事會 評議員会(議長) 6日 北海道導入事業購買牛展 示(議長、産厚委員) 10日 園遊会(議長) 11日 淡路ブロック老人クラブ 親善グラウンドゴルフ大 会(副議長) 全国離島振興市町村議会 議長(全国大会議長) 鳥取県琴浦町議会視察受 入(議長、産厚委員長) 12日 議会報告会 議会運営委員会 13日 議会報告会 議会協議会 会派代表者会議 14日 議会広報広聴常任委員会 全国市議会議長会社会文 教委員会正副委員長打合 せ、社会文教委員会、関係 省庁などへの要望活動議長 南あわじ市・洲本市小中 学組合議会定例会 20日 議会臨時会(1日) 21日 総務建設常任委員会 23日 商工会優良従業員表彰式 並びに技能功労者表彰式	1日 淡路政経懇話会特別例 会(議長) 2日 議会定例会(1日目) 老人クラブ連合会親善ケ ーボール大会(議長) 3日 蓮池洋美氏叙勲受章記念 祝賀会(議長) 8日 議会定例会(2日目) 9日 議会定例会(3日目) 10日 議会定例会(4日目) 総務建設常任委員会 老人クラブ連合会幹部研 修会(議長) 14日 産業厚生常任委員会 議会定例会(5日目) 17日 議会定例会(5日目) 18日 議会定例会(5日目) 兵庫・徳島・鳴門の渦潮「世 界遺産登録推進協議会(仮 称)設立総会(議長) ZENZA・CUPペ タ ンク大会(議長) 21日 淡路広域団体協議会臨時 会 22日 故員原俊民前兵庫県知事 県民お別れ会(議長) 24日 洲本市・南あわじ市衛生事 務組合議会臨時会 25日 灘黒岩水仙開園式(議長、 産厚委員) 26日 消防団年末警戒の激励巡 視(議長)

さんさんニュースで定例会の様を放映

議会広報広聴常任委員会

「議会だより」を年4回発行し、表紙は、各委員会の視察状況などを掲載し、議会活動をよりわかりやすく、また親しみをもってもらえるよう工夫した。

①広報活動

また、新たな取組として一部事務組合議会の議案内容や議決結果を掲載し、特に市民生活に直結する議案についての周知に努めた。

●議会放送

インターネットによる本会議、委員会のライブ中継と一般質問の録画配信を行っている。第54回(26年6月)議会より本会議や委員会の模様をケーブルテレビのニュース番組としての放送が実現した。

②広聴活動

定例会の結果を市民に報告し、また意見交換を通じて、市民との意思疎通を図るため、26年も第6回となる議会報告会を市内2カ所で開催し、106名の参加者があった。参加者からの意見・要望、アンケートの集計結果の報告書は、議長・市長に送付した。

市民交流センターの準備状況は？

総務建設常任委員会

10月28日の委員会

問 市民交流センターの人員配置は。

答 正規職員1名、センター長と協力して運営する。センター長は地元推薦で、事前に研修を行う。

問 市民交流センターには窓口業務の補完、

答 基準は1000mに

各委員会では、議会閉会中も調査活動などを行っています。10月の議会閉会中に行われた委員会の調査概要を報告します。詳細は、市ホームページに委員会録を掲載していますので、ご利用ください。

委員会レポート

委員会

ここが
知りたい

学童保育について

産業厚生常任委員会

10月15日の委員会

問 食の拠点施設の概要は。

答 平成27年3月14日竣工式、3月14・15日内覧会、21日オープン。営業時間は午前9時から午後6時。休館日は原則として火曜日と1月1日〜4日。手数料

問 鮮魚の出店者は決

1カ所、状況に応じて協議する。

問 要援護者の防災訓練は。

答 情報の共有に努め、阿万中西地区は白タオルを使って安否確認の訓練に取り組んだ。

問 10月の台風被害状況は。

答 河川3件、道路3件、事業費で約4550万円。

問 福良湾口防波堤整備検討委員会と市の関わりは。

答 総務部長と都市整備部長が委員として参加している。地元関係者の意見が一番大事。

問 津波最大8.1mなのに、対応は5.3mの防波堤で良いのか。

答 8.1mの津波ならまず逃げる。5.3m以下の津波なら対応できる。住民の気持ちも分かるが、予算の問題も

問 まったか。漁協と鋭意協議中。駐車場の確保は。

答 1・1ハの仮設駐車場を整備する。あわせて停滞を回避するため、将来的におのころ神社に通じる道を2車線に拡幅する。

問 幼稚園の入園料は。入園料は廃止する。保育料が応益負担から応能負担に変更する。

問 中山間地域補助金について。

答 中山間地域の農地保全の事業であり、使い方については協定書で決めている。

問 26年度の米価について。

答 60kg当り25年度に比べ3千円程度値下げになっている。在庫米が増え、米余り現象のため、下落している。

問 米飯給食は週何回か。副食としての魚は。食の魚は2割程度。

問 午後、学童保育について。湊小学校、辰美小学校、榎列小学校、八木小学校を視察。その後、関係者と学童保育全般について委員会室にて懇談。

問 街灯の球切れの対応はどこが行っているか。

答 管理課が行っている。

問 街灯について番号を打ち管理すべきでは。

答 街灯、防犯灯など種類により管理上の調整も必要と考えている。

問 街灯はLED化するべき。

答 LEDにしていく。



▲平成27年4月より市内21カ所で市民交流センターが開設する



▲学童保育に使える空き教室がないか調査(辰美小学校)

南あわじ市・洲本市小中学校組合議会報告

平成26年 第4回 定例会(11月19日)

南あわじ市・洲本市からの分担金などの歳入4億4986万8851円、広田小学校の大規模改修工事などの歳出4億4565万9929円の25年度決算が賛成多数で認定された。

また学校図書予算の増額、不登校対策の対応などについて一般質問が行われた。

淡路食肉センター修繕必要箇所の増加に伴う修繕費の増額(670万2千円)などのための一般会計と特別会計補正予算を可決。議長に廣内孝次議長、監査委員に原口育大議員を選任。

淡路広域行政事務組合議会報告

平成26年 第4回 臨時会(12月22日)

平成26年人事院勧告を踏まえ、世代間の給

淡路広域消防事務組合議会報告

平成26年 第4回 臨時会(12月22日)

消防自動車の物損事故に係る和解と損害賠償額の決定についての専決処分を承認。一般職の職員の給与に関する条例を一部改正。副議長に谷口博文副議長を選任。

淡路広域水道企業団議会報告

平成26年 第4回 臨時会(12月22日)

職員の給与の種類と基準に関する条例の一部改正を行い、必要となる職員給与費を増額(676万2千円)した補正予算案を可決。

洲本市・南あわじ市衛生事務組合議会報告

平成26年 第3回 定例会(12月25日)

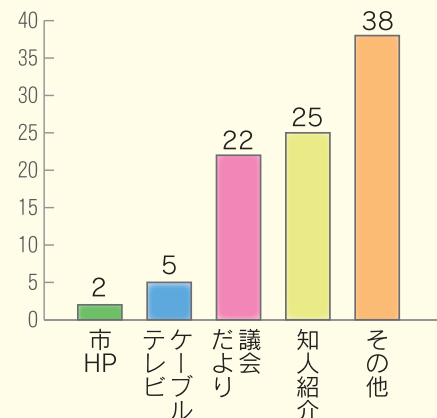
条例制定と条例の一部改正の4件を可決。歳入歳出約9億2703万円の25年度決算を審議。26年度より両市の全域が処理区域となり、新たなスタートとするため、次年度への繰越額が0円、地方債残高が579万9千円、基金・積立金を0円とした決算を認定した。



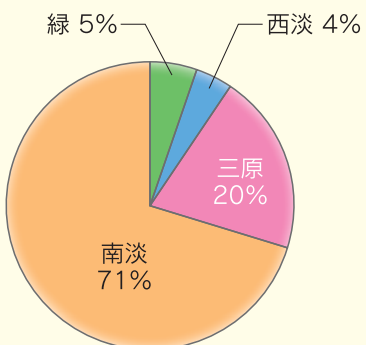
アンケート結果

各会場でアンケート調査を行い、81名の方から回答を頂きました。(回答率76%)

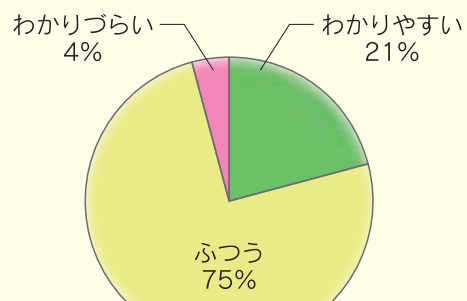
Q 参加のきっかけは？ (※複数回答あり)



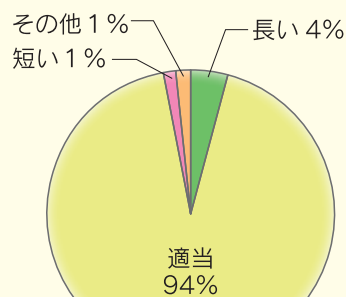
Q あなたのお住まいは？



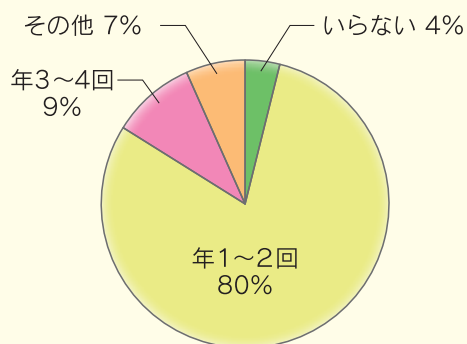
Q 報告会の感想は？



Q 開催時間は？



Q 今後の報告会開催回数は？



報告会の内容

- 大変良かった。
- 様々な意見を聞かせてもらってよい時間が過ごせた。
- 市民との質疑応答の活発な議事を望むという意見があったが同感である。
- 私的な事項については、厳に慎むようにして進めるとよい。

ご意見・ご要望

- 今回のような報告内容であれば、議会だよりを見ればよい。もう少し方法を考えてほしい。
- 議案が上がって採決したものが、その後どうなっているか検証する報告もやってほしい。
- 私たちの税金の使い方を含めて、今後この報告会に多くの方が参加できるように考えてほしい。
- もう少し多くの地域でやってほしい。
- 出た意見をまとめ、何らかの報告をしてほしい。
- 事前に会の内容を理解していないかったので、意見・要望を出せなかった。

※詳しくは市ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

各会場参加者数	神代	灘	合計
	28人	78人	106人



▲10/31発行の議会だより第43号をもとに、9月定例会の議案の内容や、審議内容、議決結果を報告した (灘地区公民館)



▲出席された方と意見交換を行い、ご意見・ご要望をお聴きした (神代地区公民館)

市民の皆さんの声を市政に

11月に議会報告会を実施

議会基本条例に基づき、11月10日(神代)、12日(灘)において議会報告会を実施しました。紙面の都合上、各会場で出した内容を要約して掲載しています。また市長へ意見交換やアンケート結果のまとめを、議長から文書で提出しました。

意見交換会での市民からの意見と議会の答弁

▼らんらんバス

問 運行ルートの変更

や路線休止の検討基準となる利用率を見直してほしい。

答 地域公共交通会議で検討している。議会からも要望している。

問 以前、75歳以上は無料だったので利用者がたくさんいた。27年4月からはどうなるのか。

答 75歳以上の有料化

により利用者が減ったことは市も理解している。地域公共交通会議で検討中である。

▼政務活動費

問 いくらで、どれぐらい使っているのか。また、領収書はどうなっているのか。

答 月額1人あたり1万2500円。使える用途は、運賃、宿泊費、資料購入など。1円まで領収書を提出している。残額は市に返納される。

▼「鳴門の渦潮」の世界遺産登録

問 どのような状況か。

答 議員連盟の会を結成した。これからは日本の認定候補になる必要がある。

▼鳥獣被害

問 猪、鹿、時には猿による被害がある。何とか対応してほしい。

答 市で捕獲用の檻の貸し出しや、防止用の柵などの対策をしている。効果が出る対策を市に要望していく。

▼食の拠点施設

問 女性の意見を聞いてリピーターを増やす方法を考えるべきではないか。

答 地元のリピーターを増やす方法を考えるべきだと思う。

問 土・日は駐車場と道路の混雑が予想される。品物を搬入する道路を造ってはどうか。

答 こういった心配をしている人もいることを伝えておく。

▼空き家対策

問 空き家調査の依頼を自治会に丸投げしてきた。職員と一緒に調査すべきでは。

答 丸投げされているとは知らなかった。空き家の認定については設計士などのプロにお願いするべきと考えている。

臨時会、開催しています!

第60回南あわじ市議会臨時会日程

◆開会はすべて午前10時～

	会議日	会議内容(予定)
第1日	1月26日(月)	1.財産の譲与について、ほか(説明、質疑、委員会付託)
第2日	2月5日(木)	1.付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)

	会議日	会議内容
委員会	1月27日(火)	総務建設常任委員会
	1月28日(水)	産業厚生常任委員会

定例会

第61回南あわじ市議会定例会日程(3月)

◆開会はすべて午前10時～

	会議日	会議内容(予定)
第1日	2月23日(月)	1.平成27年度施政方針表明
第2日	2月25日(水)	2.平成27年度南あわじ市一般会計、特別会計、公営企業会計予算上程(説明)
		3.条例案上程(説明、質疑、委員会付託)
第3日 第4日 第5日	3月2日(月) 3月3日(火) 3月5日(木)	4.平成26年度南あわじ市一般会計、特別会計補正予算上程(説明、質疑、委員会付託)
		5.その他の案件上程(説明、質疑、討論・表決<一部>、委員会付託)
		1.一般質問(代表・個人) (平成27年度予算・施政方針の総括質疑を含む)
第6日	3月6日(金)	1.一般質問
		2.平成27年度南あわじ市一般会計、特別会計、公営企業会計予算(質疑、委員会付託)
		3.追加議案上程(説明、質疑、討論・表決<一部>、委員会付託)
第7日	3月20日(金)	1.付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) 2.追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)



	会議日	会議内容
委員会	3月16日(月)	総務建設常任委員会
	3月17日(火)	産業厚生常任委員会

※平成27年度予算は、予算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程は、予算審査特別委員会設置後、3月9日(月)・11日(水)・12日(木)・13日(金)で行う予定です。

議会は中央庁舎3階の議場で傍聴できます。
またインターネットによる中継もしています。ご利用下さい。



編集後記

本年1月17日、阪神淡路大震災が発生して20年を迎えました。亡くなられた方に対し心よりご冥福をお祈りいたします。そして、この大震災を教訓として、安全なまちづくりを真摯に取り組んでいきたいと決意しています。

議会広報広聴常任委員会としては、紙面の更なる充実と共に、本年は広聴活動にも力を入れてまいります。昨年の議会報告会では、2会場で100名を超える市民の皆様の参加をいただきました。その時のアンケートで「市民との質疑応答の活発な議会を」というご意見をいただきました。

この度、議会広報広聴常任委員会の構成員が大幅に変わりました。新たなメンバーで、協議・企画してまいります。どうか市民の皆様に参加をよろしくお願いたします。
(熊田)